

酸化物ナノ粒子

酸化物ナノ粒子の開発

無機化合物は粒子径をナノメートルオーダーまで微粒子化することで、バルクの物性と異なる性質を示すことが知られています。その特異な性質を利用して電子材料や触媒、光学材料やコーティング材など、様々な分野で活用されるとともに、今後さらなる応用が期待されています。当社は酸化物ナノ粒子の開発に取り組んでいます。

当社ナノ粒子合成技術の特長

- 多種多様な金属元素の取り扱いが可能
- 複合酸化物の合成が可能
- 様々な組成比に柔軟に対応可能

用途

電子材料、触媒材料 等

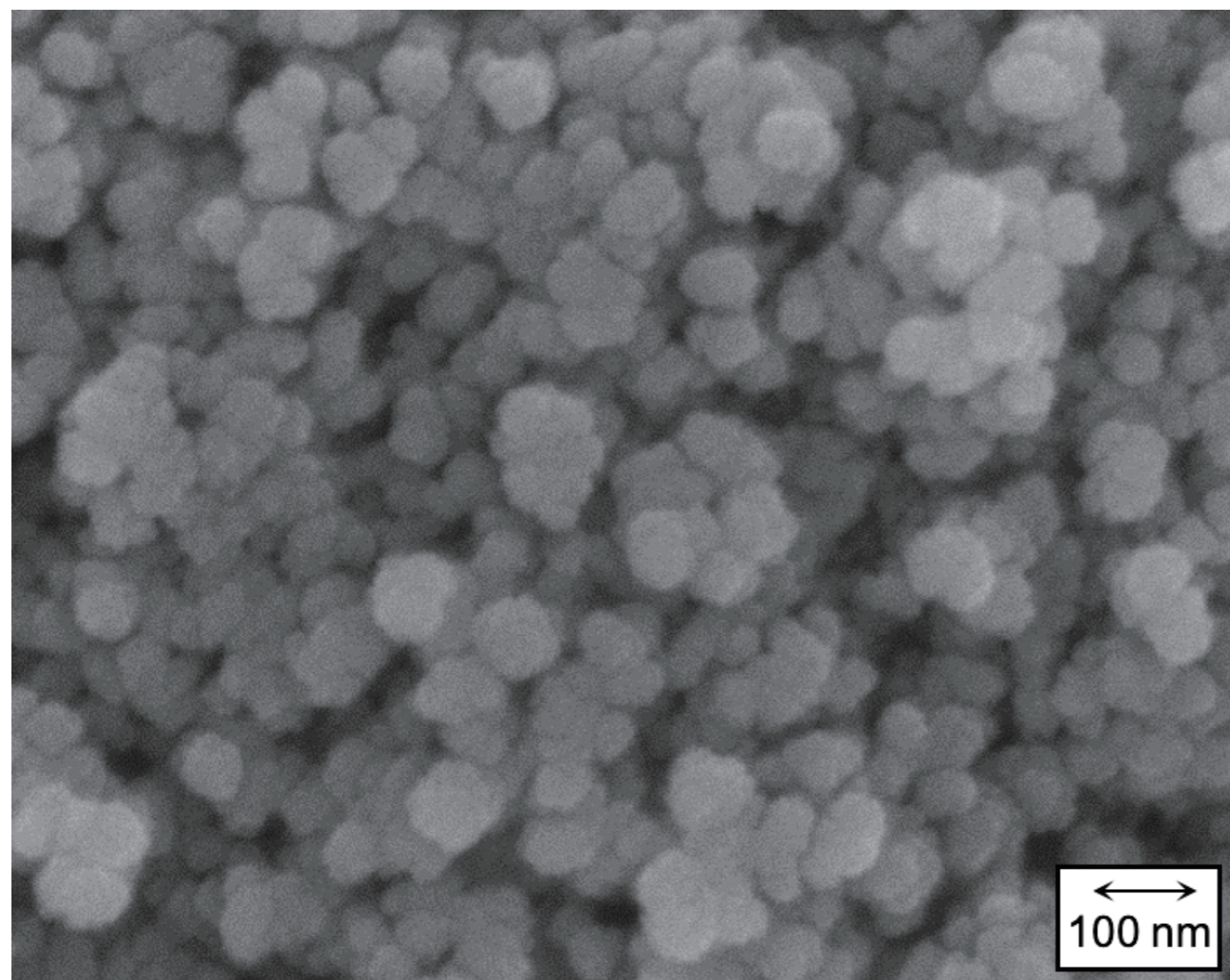
試作実績

酸化ジルコニウム、ジルコン酸カルシウム、チタン酸バリウム、ニチタン酸バリウム、 β 型酸化ビスマス 等

現在は試作段階であるため少量対応となります。

SEM 観察結果より 50-100 nm 程度の粒子径となっております。

酸化ジルコニウム (ZrO_2)



ニチタン酸バリウム ($BaTi_2O_5$)

